

平成 29 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 ミナトホールディングス株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 若山 健彦  
(東証 JASDAQ コード: 6862)  
問 合 せ 先 取締役経営企画部門長 伊藤 信雄  
(TEL 045-591-5611)

**インテリジェント・ステレオカメラ事業に関する  
東工大発ベンチャー「ITD Lab株式会社」との業務提携について**

当社とITD Lab株式会社(本社:横浜市緑区、代表取締役社長:小倉 明宏、以下「ITD Lab」)は、自動車・建機・自動台車・ドローン・ロボットの自動運転を支えるインテリジェント・ステレオカメラ事業に関する業務提携に合意いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本提携の背景と目的

近年、自動車の安全技術に対するニーズが世界的に高まる中、衝突事故被害軽減に寄与する様々な安全支援技術の開発が進んでいます。

ITD Labは東京工業大学の實吉准教授(平成 29 年 3 月末で同大学を退職)の研究所で長年研究を行ってきた立体画像認識技術を基盤とした、東京工業大学発ベンチャー企業です。實吉准教授は国内自動車メーカーに採用されている自動運転衝突防止装置の開発者であり、同社が開発するステレオカメラ技術による超高速 3 次元距離測定システムは、自動車や建機並びに自動台車の衝突防止・自動運転、ドローン飛行システム、ロボットのセンシングシステム、3 次元地図情報サービス等の多分野で広く活用されることが期待されています。

当社グループは産業機器用途向けメモリーモジュールの製造・販売に加え、高い技術力と開発体制を確立したデバイスプログラマ事業等を展開しており、車載メーカー向けには自動プログラミングシステムやROM書込みサービスを提供しております。

今般の業務提携により、ITD Labのインテリジェント・ステレオカメラ技術の開発を両社で協力して加速してまいります。

2. 主な提携の内容

- (1) ITD Labが進めるインテリジェント・ステレオカメラ技術の開発に対し、当社がこれまで培ってきた技術力や知見を提供する。
- (2) ITD Labが指定するプログラマブルROMへのプログラム書込み技術及びファイナンスアドバイザーサービスを当社が提供。将来的には幅広い分野で両社の協業を推進していく。

### 3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名称	I T D L a b株式会社	
(2) 役員	代表取締役会長 實吉 敬二（元東京工業大学准教授） 代表取締役社長 小倉 明宏	
(3) 所在地	横浜市緑区長津田町 4259- 3 東工大横浜ベンチャープラザW304	
(4) 設立	平成 28 年 5 月 6 日	
(5) 資本金	56,800 千円	
(6) 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自動運転システムに関するコンサルティング</li> <li>・ 3次元マップ作成に関するコンサルティング</li> <li>・ 立体画像処理システムの開発、製造、販売、ライセンス 許諾、導入支援、保守管理</li> <li>・ 立体画像認識に関するコンサルティング</li> </ul>	
(7) 大株主及び 持株比率	實吉 敬二 19.2% 小倉 明宏 18.4% 紫垣 卓男 17.8%	
(8) 上場会社との 関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
	人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
	取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。
	関連当事者関係	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。
(9) 当該会社の 経営成績	初年度の決算数値が固まっていないため、記載しておりません。	

### 4. 業務提携の日程

平成 29 年 5 月 15 日（月） 業務提携の決定日  
 平成 29 年 5 月 15 日（月） 業務提携の契約締結日

5. 今後の見通し

本提携が当社の当期連結業績に与える影響は軽微です。

以上